

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	平成25年度管内スマートIC地域影響効果資料作成業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 森北 佳昭 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約締結日	平成25年5月28日
契約の相手方の氏名及び住所	(株)三菱総合研究所 東京都千代田区永田町二丁目10番3号
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥10,027,500(税込み)
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥10,227,000(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、スマートIC事業の効果検証及び今後の整備優先順位検討の際の一資料として活用するため、工業統計調査や商業統計調査等の各種統計データを整理する業務である。</p> <p>本業務を遂行するためには、その企画内容等により大きく成果が左右されることが考えられることから、「配置予定技術者(主たる担当者)の経験及び能力」、「業務実施方針及び手法」、「特定テーマに対する提案」について企画提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される企画競争により選定を行った。</p> <p>株式会社三菱総合研究所は、企画提案書において、総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。</p>
備考	会計法第29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。